

T・Sトレーディング株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>T・Sトレーディング株式会社は、火災による高齢者の死亡事故の低減の為、（公財）日本防災協会の認定品である「防災製品」とその基準を利用した安全な繊維製品（寝具・アパレル・家具・雑貨）を日本全国の火災の危険性のある住宅に利用頂く事により、火災の低減を図り、安心安全な社会の実現を目指します。現在、高齢化は医療技術の進歩により益々進化しています。これは日本だけの現象ではなく、世界的な現象でもあります。また、消防署の活動は、火災が発生した後の消火器・スプリンクラー・警報器などは、進歩しましたが火を出さない製品はほとんど進化していません。また、繊維製品は、人類に取り必要欠くべからざる製品ですが、世界的に安い物競争をしており、安全を追求した製品は殆んど見当たりません。そこで、安心安全を追求した製品を、必要とされる人々にご利用頂けるように、この取り組みを行います。日本で評価された後、世界にマーケットinを駆使して進出する予定です。</p>			
		目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済	8	<ul style="list-style-type: none"> 燃えにくい生活用品安心安全の店一宮本町店開設 ネットショップ「尾張防災屋」の開設 	<ul style="list-style-type: none"> 安心安全の店の100店舗開設（2030年） 海外へ商品販売開始し在留外国人による商品開発とネット販売（2025年）
	社会	3. 11	<ul style="list-style-type: none"> 火災の減少による死亡事故の低減を図る ECサイト開設により遠距離での販売可能地域の拡大 マーケットinによる消費者ニーズの商品化 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者住宅の火災の低減と死亡事故の2021年比半減 マーケットinによる商品化により世界の高齢者市場のmade by japan商品の普及（2030年）
環境	7	<ul style="list-style-type: none"> リモートワークによる活動促進 	<ul style="list-style-type: none"> 就業スタッフの50%リモート活動（2025年） 	